

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは？

睡眠中に呼吸が止まり、それによって日常生活に様々な障害を引き起こす疾患です。放っておくと、動脈硬化が悪化すると共に心筋梗塞や脳梗塞から早死にすることも考えられます。

主な症状

- いびきをかく
- 倦怠感
- 集中力、記憶力の低下
- 日中の強い眠気
- 寝汗をかく、寝相が悪い

睡眠時無呼吸症候群の検査

問診の結果SASの疑いがある場合、SASの検査が行われます。SASの検査は睡眠中に行う必要があります。寝る前にセンサー（コード）を装着し、その後就寝します。

* センサーを装着して検査を実施しますが、痛みを伴うことはありません。

簡易検査

指先・呼吸のセンサーをつけて血液中の酸素、呼吸の状態を測定します。検査機器を貸し出しますので、自宅で検査します。

* 検査機器は翌日の返却をお願いします。



検査費用

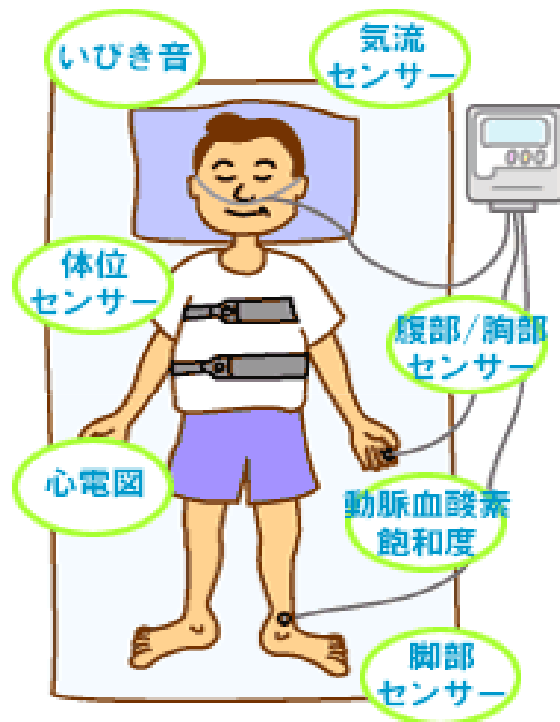
1割負担
約1,000円

3割負担
約3,000円

精密検査

脳波、心電図、呼吸、指先のセンサーなどを装着して生体信号を測定します。

たくさんのセンサーを装着する必要がありますので、入院して検査します。



検査費用

・精密検査	1割負担 約9,000円	3割負担 約28,000円
-------	-----------------	------------------

(特別室利用の際は、差額代必要)

(食事代1食360円別途)

検査ご希望の方は内科外来まで